校長通信　調和

発行
校長　寺島克彦
〒384-0023
小諸市東雲4-1-1
TEL 0267-22-0216

題字　渡邉虚舟

令和2年度【後期】
小諸高校生徒会役員決まる！

新型コロナウイルス感染防止対応のため、二つの体育館でローテーションを組んでの演説会、さらに補欠選挙を経て「令和２年度【後期】小諸高校生徒会役員」が決定しました。

現三年生を中心とした前期の役員は 10 月 29 日に放送で行った生徒総会を最後に、新役員にその役をバトンタッチしました。

コロナ禍の中、小諸高校生全員の気持ちをくみ上げ、知恵と工夫を凝らした生徒会行事を見事に作り上げた土屋会長をはじめとする前役員に心から感謝し、バトンを受け取った新役員には更に小諸高校が目指す理想の生徒会を創り上げてくれることを期待しています。

新生徒会長・副会長からメッセージ

【新生徒会長：小林あやのさん（一年）より】

「一年後の小諸高校」

私は、小諸高校生に、もっと笑顔になってもらいたいです。笑顔になるきっかけは人それぞれです。

人と話すこと、わからない問題が理解できたとき、面白いハプニングがあったとき・・・。全校の一人ひとりが笑顔で学校生活を送る上でのお手伝いをするのが生徒会であり、生徒会長の私の使命です。

活動していく中で必ず出てくるのが、「前例がないから」という言葉だと思います。しかし、私が会長になっている時点でそういった概念は払拭していきます。

新入生がくれば、先輩でもあり後輩でもある訳ですが、その立ち位置を上手く利用していきたいです。

一年後の小諸高校が更に笑顔で溢れるよう、任期一杯身を粉にして全校に尽くしていきます。

このようなお仕事ができる機会はめったにありません。人と人とのご縁を大切にしていきたいです。

【生徒会副会長：柳沢海里さん（二年）より】

「来年度への抱負」

今回、副生徒会長を務めることになりました、柳沢海里です。

今年、新型コロナウイルスの流行により、小諸高校にも大きな影響がありました。長期間の休校、部活動の大会の中止、生徒会の行事も多くのものが無くなってしまいました。

《根岸さん　小林さん　柳沢さん》

僕は今までお世話になった先輩方が「不完全燃焼だ」と言う姿や、入学してもほとんど学校に通うことのできなかった一年生の姿を見て、とても悔しくて悲しかったです。だからこそ来年度は、小諸高校生全員が楽しく、笑顔で悔いの無い学校生活が送れるようにしたい。そう思っています。

そのためには何よりも、全校の主体性を持った行動が必要になります。一人一人が主体的に行動することで勉強や文化祭などの行事においても成功へと近づいていけると思います。もちろんそのために、生徒会は全校への献身的な協力は惜しみません。先輩や後輩に関係なく、全校でさらに小諸高校をよりよくしていきたいです。至らぬ部分もあると思いますが、これからよろしくお願いします。

【生徒会副会長：根岸悠希さん（一年）より】

「副会長としての意気込み」

生徒会副会長を務めさせて頂きます根岸悠希です。

今年は新型コロナウイルスの影響により全国各地で行事の中止、規模の縮小が起こっています。それは小諸高校も例外ではなく学校行事、生徒会行事が相次いで中止、縮小となってしまいました。そんな中でも先輩方が行ってくださった生徒会行事は、私を含め多くの小諸高校生の心に残るものとなりました。生徒会行事を一生懸命に運営する先輩方の姿は私に勇気を与えてくれました。

《退任の挨拶に来てくれた
土屋前会長と中村前副会長》

まだ、コロナ禍の中で大変な時期です。ですが、「大変とは大きく変わると書く」という言葉があります。私の好きな言葉の一つです。この言葉にあるように、大きく変わる今のこの大変な時期を全校一丸となって乗り越え、生徒会役員の先輩方をはじめとする、伸びしろ無限大の小諸高校生、そして先生方と協力し合い小諸高校をより良い方へ変えていきます。

音楽科定期演奏会

新型コロナウイルス感染防止対策のもと、今年も小諸高校生ならではの、力強さと温かさに満ちた音楽科の定期演奏会が 10 月 25 日に上田市のサントミューゼを会場に開催されました。

ネット予約と時間差制限の入場、検温、間隔を空けての座席等、数多くの入場制限にも拘わらず、制限いっぱいの来場をいただきました。

最後の定期演奏会となった、音楽科三年生、ブラボー！お疲れ様。1.2 年生来年も期待しています！

《中央：校歌斉唱、左上：合唱「静かな雨の夜に」他、右上：管楽「カルミナ・ブラーナ」、
左下：管弦楽「ﾄﾞﾎﾞｫﾙｼﾞｬｰｸ 交響曲第８番」、右下：管弦楽と合唱「メサイア」　会場：ｻﾝﾄﾐｭｰｾﾞ大ﾎｰﾙ》